

縣
抄
四
九
四

甲

慶
應
三
年
三
月
十
七
日
文
書
第
一
三
三
号

文
書
第
一
三
三
号

文
書
第
一
三
三
号

文
書
第
一
三
三
号

内務省
明治二十七年三月十七日

文書課長

十二月廿七日

明治二十七年十二月十五日

府縣課長

縣治局長

大臣

次官

参事官

庶務局長

久場島奥釣島一所轄標杭建

設之義上申

沖繩縣

本件ニ関シハ別紙ノ通明治十八年中同立三人
得共清國ニ交渉スルヲ以テ外務省ト所悞

外務省

議ノ末建設ヲ要セラル旨指令相成且旨太政
官ニモ内申相成多處其當時ト今日ト大ニ事
情ヲ異ニ致ス付標杭建設ノ義所同由ノ
積リタリテ左案相同矣

(本文奥釣島久場島ニ對ス地理ノ沿革等逐調
査至得其何分其要綱ヲ得テ海軍省水路部ニ
百十号地圖ノ八重山島ノ東北方和平岬釣美島ノ
二島ハ右ニ該當ス如シ而ノ同部算ノ口疎ニ依テ右二
島ハ別ニ從來何レ領土ト定マラレル趣ニ有之地形上
沖繩群島中ノ一部ト認ムキハ当然ノ義ト被考矣
聞先以テ本文ノ通函嗣候)

閣議提出案

別紙標杭建設ニ関スル件閣議提出ス

年月日

大臣

総理大臣宛

(別紙)

神繩縣下ハ重山僻島ノ北西ニ位スル鳩島奥
 鉤島ハ怪来無人島ナレバ近来ニ至リ該島ニ向ケ磯
 業等ヲ試ムル者有之レガ取締ルニ由テ以テ今縣
 ノ所轄トシ標杭建設既度旨同縣知事ヨリ上
 申ノ通り標杭ヲ建設セシメントス
 右閣議ヲ請フ